

ドライバー専用研修施設「滑川福田センター」

ドライバー向けの研修施設である「滑川福田センター」は、2017年3月に開設した自社保有の設備です。新人研修は、トラック運転経験の有無にかかわらずドライバーとして入社された方全員に受講いただき、教習のプロを教官として採用し、安全や運転技術に特化した研修を集中しておこなうことで、現場のOJT教育にありがちな「教える人によって言うことが違う」「慣れでカバーする」といった問題を解決。確かな技術と知識を学び、スムーズに実務に入っただけの体制を確立しています。実際に、ドライバー未経験で当社を選ばれた方の多くは「研修センターがあるから安心してチャレンジできる」という理由を挙げてくださっており、物流業界を働く場の候補の1つとしていただくためのきっかけづくりにも役立っています。

■センター開設の背景

- ① 人口の減少による中型・大型免許取得者の減少
- ② 若年層の中型以上免許取得者の減少
平成19年6月の新普通免許新設(総重量5トンに制限)
平成29年3月の準中型免許新設(普通免許が3.5トンに制限)
- ③ 未経験ドライバーの増加
- ④ 女性ドライバーの伸び悩み

慢性的なドライバー不足！

ドライバーの確保と育成の取り組み目標を掲げ、積極的に若手・女性・未経験者のドライバーを採用・育成できる仕組みが必要！

■ドライバー研修施設「滑川福田センター」のご紹介

名称: アサヒロジスティクス株式会社 滑川福田センター
住所: 埼玉県比企郡滑川町福田 391-3
開設: 2017年3月
面積: 土地・・・3,500坪
建物・・・120坪

開設以降、2000名弱のサービスドライバーがこの研修センターでの新人研修を無事に卒業し、ドライバーデビューを果たしています。



自動車運転教習所さながらの練習コース

① コース

総延長は約700メートル、直線約130メートル、外周約400メートル。
S字コース2本やクランク1本、坂道発進コースなど自動車運転教習所さながらのコースを完備。
より実務に近いところでは、可動式接車ドックシェルター※を設置。バース接車時の車両感覚をつかむ練習も好評です。
※ドックシェルター・・・荷物の積卸しをするトラックの停車スペースのこと



バースへの接車練習も納得できるまでチャレンジできます

② 研修車両

研修センターの車両は、当社のトラックの中で大半を占めている4トンワイド車と3トン車です。
専用の研修車両「4トンダブルキャブ」は、複数名の同時乗車が可能であり、効率的に指導を進めることができます。
超広角カメラで、従来のバックカメラでは映らなかった「ひさし」や「看板」を確認できる『ひさしマーカー』も搭載。
上下だけではなく左右の確認範囲も広がり、人や自転車の侵入などにも対応しています。



普通車との見え方の違いを自身の目で確認できます

③ ドライブシミュレーターDS-7000

自動車運転教習所などでも使用されているドライブシミュレーター（43インチ4Kモニター3台搭載）を導入しています。

模擬運転診断として、街並みを走行する危険予測や雨・雪・夜間の体験など、さまざまな運転環境を再現できるため、実車に近い感覚が体験できます。



シミュレーターで雨天や降雪時の疑似体験もできます

■研修内容

ドライバーとして入社いただいた方全員に、2泊3日※の新人研修を受講していただいています。研修の最終日には効果測定を実施し、合格者のみが、拠点での実務研修に進みます。研修は同時期の入社メンバーと受講するため、同期の仲間との絆を深めることができる貴重な時間となっています。

① 主な実技研修

運転姿勢、基本走行、日常点検、S字、クランク、ドックシェルター接車、縦列駐車、坂道発進、バック走行、急ブレーキ、高さ制限、視覚体験

② 主な学科研修

各種法令、マナーと心構え、トラックの構造と特性、危険予測

③ その他研修

指導者向け研修、事故惹起者研修 など

④ 研修後のフォロー体制も充実

研修終了後も入社2~4ヶ月後には、拠点にて危険予知トレーニングや体調管理などの指導を実施しています。

また、同時期に本社でのフォローアップ研修も実施。入社タイミングが近い同期を集め、実際に業務に就いてからの経験談などを共有し、さらなる業務への活躍を促すとともに、ステップアップするための道筋を示していくきっかけ作りとなる場を設けています。

※新人研修:実技指導時間を確保するため、1回あたりの参加者が7名以上の場合は3泊4日のカリキュラムを採用しています。



専任の指導員が丁寧に指導します

■セーフティ・アクション・インストラクター(通称SI)制度

2019年11月より開始した制度です。無事故継続年数や業務への取り組み姿勢などを考慮し選抜されたドライバーが、実技や座学研修を経てSIとして認定されます。

同センターで行われている研修と同レベルの指導ができる指導員としてSIを認定し、各拠点に配置することで、新人ドライバーが実務に就いてから感じる不安や課題などへの即時対応が可能になり、拠点と同センターのダブルフォロー体制が整備されています。



腕章



認定証

■その他の特徴

① 福利厚生や社内研修、各種イベントなどで利用することも可能です。

- ・社内イベント:ドライバーコンテスト、フォークマンコンテスト
- ・地域の方を招いたイベント:アサフェス、交通安全教室

② 災害時には当社の緊急災害本部となり、また地域の方々の災害避難場所として活用されます。

③ 滑川福田センターから4kmの場所には、研修時の宿泊施設(社員寮としても活用)を建築中。(2023年7月竣工予定)同期の仲間との絆もより深まります。



宿泊施設完成イメージ図